
2025年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

2024.8.9

東京ラヂエーター製造株式会社

コード番号7235 東証

2025年3月期 第1四半期 決算概要

■売上高 86億円、営業利益 4.0億円、当期純利益 3.6億円

・売上/営業利益 対前年 増収/増益 (+4.8億円/+1.5億円)

・日本、中国セグメントで増収/増益

第1四半期は中国市場でのプラスが貢献

(単位：百万円)	24年度 実績	23年度 実績	前年比
売上高	8,583	8,107	+476
営業利益	401	250	+151
(営業利益率)	(4.7%)	(3.1%)	(+1.6%)
経常利益	434	297	+137
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	360	179	+181

為替レート(平均レート)

通貨	24年度 1Q	23年度 1Q
CNY	20.6円	19.3円
IDR(100)	0.97円	0.93円
THB	4.2円	3.9円

2025年3月期 第1四半期 セグメント別売上高・営業利益

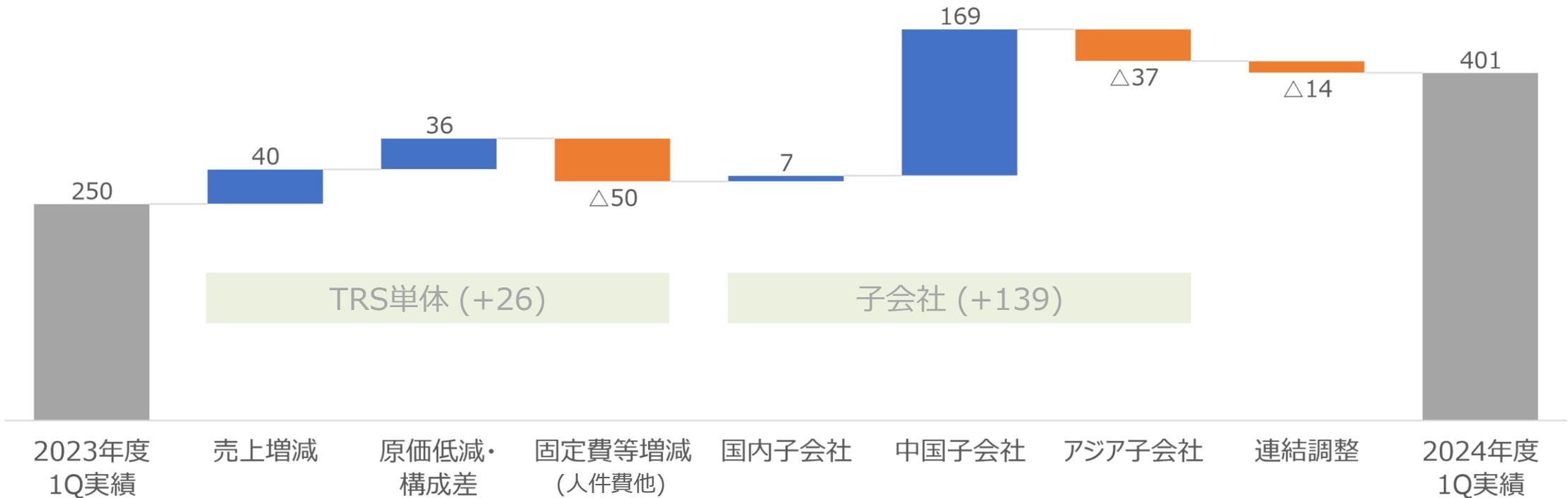
- ・**日本** 売上は前年比増収 – 自動車向はプラス、一方建機向はマイナス
利益は売上増などにより、人件費他固定費増を吸収し前年比増益
- ・**中国** 前年はコロナ・サプライチェーン影響や中国経済の停滞もあり、売上・利益ともに改善
- ・**アジア** タイ、インドネシアともにトラック・自動車市場停滞による物量減の影響により減収・減益

(単位：百万円)	24年度実績		23年度実績		前年比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	6,644	165	6,422	132	+222	+33
中国	1,952	167	1,589	△2	+363	+169
アジア	859	63	887	100	△28	△37
連結調整	△873	5	△792	19	△81	△14
合計	8,583	401	8,107	250	+476	+151

2025年3月期 第1四半期 営業利益の変動要因

- ・TRS単体 売上増、原価低減の推進、構成差により、人件費他固定費増を吸収し増益
- ・子会社 中国子会社は前年からの回復に加え、構成差などにより増益

(単位：百万円)



2025年3月期 第1四半期 財務状況

(単位：百万円)	24年 6月	24年 3月	前年度末比
流動資産	20,586	19,889	+697
内 (現預金)	(7,740)	(7,088)	(+652)
(売上債権)	(8,713)	(8,400)	(+313)
(棚卸資産)	(3,631)	(3,867)	(△236)
固定資産	11,688	11,739	△51
資産の部	32,274	31,628	+646
流動負債	8,443	8,490	△47
固定負債	1,204	1,234	△30
負債の部	9,648	9,725	△77
自己資本	20,575	19,942	+633
その他 (非支配株主持分)	2,050	1,960	+90
純資産	22,626	21,902	+724
負債及び純資産合計	32,274	31,628	+646
自己資本比率(%)	63.8	63.1	+0.7

	24/6末	(24/3末比)
総資産	323億	(+6億)
自己資本	206億	(+6億)
自己資本比率	63.8%	(+0.7%)

■ 資産、負債・資本構成に大きな変化無し

(補足) セグメント別売上高/営業利益 (四半期別推移)

(単位：百万円)		23年度					24年度
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
日 本	売上高	6,422	6,642	6,974	6,578	26,616	6,644
	営業利益	132	271	212	206	821	165
中 国	売上高	1,589	1,382	2,013	1,729	6,713	1,952
	営業利益	△2	12	170	63	243	167
ア ジ ア	売上高	887	857	988	876	3,608	859
	営業利益	100	116	115	14	345	63
連 結 調 整	売上高	△792	△757	△1,079	△909	△3,537	△873
	営業利益	19	3	△25	△10	△13	5
連 結 合 計	売上高	8,107	8,123	8,896	8,275	33,401	8,583
	営業利益	250	401	473	273	1,397	401

免責事項

本資料に掲載されている予想等に関する情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものであります。従いまして、その後の状況の変化により、将来の業績結果が記載内容と大きく異なる結果となる可能性がございます

本資料は投資家の皆様各自でのご判断と責任においてご利用いただくことを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任を負いませんことをご承知おきください